

- 問1 元（げん）が2回目の来襲（らいしゅう）をしてくることにそなえて、幕府が海岸沿いなどに築かせた、守りのための石の壁を何といいますか。
- 問2 3代将軍の足利義満が、京都の北山に建てた建物は何ですか。
- 問3 鎌倉時代に、将軍の家来となった武士のことを何と呼びますか。
- 問4 鎌倉時代に、将軍を補佐して政治を行うために置かれた役職は何ですか。
- 問5 室町文化において、茶の湯や生け花が単なる楽しみ以外に大切にされていたのはなぜですか。
- 問6 北条時宗が元軍との戦いに備えて、守りを固めるために武士たちに築かせたものは何ですか。
- 問7 室町幕府の将軍たちが、政治だけでなく寺院の建立や文化の保護に力を入れたことで、どのような影響がありましたか。
- 問8 足利義満が中国の明との貿易を始めた大きな目的は何だと考えられますか。
- 問9 朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いにおいて、幕府側の御家人たちが団結して朝廷の軍を打ち破るきっかけとなった、うったえをおこなった人物はだれですか。
- 問10 室町時代に雪舟によって大成された、墨の濃淡で描かれた絵画を何といいますか。
- 問11 室町幕府の3代将軍で、中国の明（みん）との貿易を行い、京都の北山に金閣を建てた人物はだれですか。
- 問12 一向一揆は、どのような人たちが団結して起こした一揆ですか。
- 問13 東大寺南大門にあり、鎌倉時代の力強い文化を代表する彫刻の名前は何ですか。
- 問14 鎌倉時代に西日本で始まった、稲を刈り取ったあとの田畑で麦などをつくる農業の方法を何といいますか。
- 問15 平氏をたおすために兵をあげ、1192年に征夷大將軍に任命されて鎌倉幕府を開いた人物はだれですか。
- 問16 日本に攻めてきた「元」は、もともとどこの地域の一部の人々が中国を支配してつくった国ですか。
- 問17 1274年と1281年の2度にわたって、元（モンゴル）が九州北部に攻めてきた出来事を何といいますか。
- 問18 室町時代に、父と子で協力して「能（のう）」という芸能を芸術として完成させた二人の人物はだれでしょう。
- 問19 鎌倉時代に登場した「新しい仏教」が、武士や農民の間に広く受け入れられたのはなぜですか。
- 問20 源頼朝が鎌倉に開いた、武士の政権を何といいますか。
- 問21 室町時代に生まれた文化のうち、能の合間に演じられた、庶民の生活などをユーモラスに描いた劇を何といいますか。
- 問22 室町時代に大成された伝統芸能である「能」は、劇の中でどのようなものを用いて演じる特徴がありますか。
- 問23 商業が盛んになるにつれて、各地で決まった日に開かれるようになった市場を何といいますか。
- 問24 13世紀に中国を支配し、日本も支配しようとして攻めてきた国はどこですか。